

地域リハビリテーションに関する県の取組み

1 リハビリテーション人材の養成及び専門相談の実施

事業	所管課	内容
リハビリテーション従事者等に向けた相談対応・情報提供	医療課	<p>(内容) 神奈川県リハビリテーション支援センターに委託し、次の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション従事者に対するリハビリテーションに係る相談対応 ・ホームページ等を通したリハビリ提供施設、支援内容、従事者向け研修等についての情報提供 ・リハビリテーション従事者等からの要請に応じ、リハビリテーション利用者宅やリハビリテーション提供施設等にリハビリテーションに精通した専門職員等を派遣し、リハビリテーションに係る助言等を実践を交えながら行う。 ・地域支援機関等を巡回し、リハビリテーションを必要とする者に対し、適切な助言やリハビリテーションを実施する。
リハビリテーション従事者等を対象とした研修	医療課	<p>(内容) 神奈川県リハビリテーション支援センターに委託し、地域の支援機関が、リハビリテーションの相談・コーディネーターとして支援を行うことができるよう、リハビリテーション従事者向けの研修を行う。</p>
理学療法士及び作業療法士の指導者養成	医療課	<p>(内容) 平成4年度より、各療法士の初期研修から各人の技術向上等にまで対応できる資質の高い指導者の育成を目的とし、職場管理者及び実習指導者を対象とした研修会を実施する。</p> <p>【理学療法士生涯教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職場管理者研修会 <p>対象 経験年数3年以上もしくは管理的立場にある理学療法士</p> <p>内容 激変する医療・介護現場を支える理学療法士をリードする管理者のための研修を実施</p> ○実習指導者研修会 <p>対象 実務経験が満4年以上で臨床実習指導を行っているか、これから行う予定の理学療法士</p> <p>内容 理学療法士育成の為に臨床実習における効果的な臨床実習指導方法を学び、臨床実習指導者としての資質の向上を図るための研修を実施</p> <p>【作業療法士生涯教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域リハビリテーション人材育成研修会

		<p>対象 地域リハビリテーションの事業等に従事している作業療法士</p> <p>内容 地域共生社会・地域包括ケアシステムについて学び、地域ケア会議など参加した場合、目的を踏まえ住民、他職種へ自立支援に対して助言ができ、また新しい総合事業の地域リハビリテーション活動支援事業等で必要となる知識の習得や作業療法士として留意すべき点について学び、地域リハビリテーションの資質の向上を図るための研修を実施</p> <p>(委託先) 公益社団法人 神奈川県理学療法士会 一般社団法人 神奈川県作業療法士会</p>
市町村介護予防事業支援のための人材育成事業	高齢福祉課	<p>(内容) 高齢者の社会参加・支え合い体制づくりや高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施等の取組等、近年の市町村介護予防事業に対応した人材を養成する。また令和元年度まで県で養成・認定してきた「かながわ介護予防・健康づくり運動指導員」のステップアップ研修の機会としても位置付ける。</p> <p>(実績) 令和3年度 ・初級編 48名 ・中級編 59名 令和4年度(申込者数) ・初級編 122名 ・中級編 121名</p> <p>(上級編は理学療法士会、作業療法士会、栄養士会、歯科衛生士会で実施予定)</p> <p>(委託先) 公益社団法人 神奈川県理学療法士会</p>
在宅医療トレーニングセンター研修	高齢福祉課 ・医療課	<p>(内容) 県医師会が行う、医療専門職等を対象とした地域リハビリテーションに関する研修に対して支援する。(医療課)</p> <p>「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」における、通いの場等での医療専門職の役割について学ぶ研修を実施。(高齢福祉課)</p> <p>(実績) 令和3年度 88名</p>
高次脳機能障害支援コーディネーターによる相談支援	障害福祉課	<p>①(内容) 高次脳機能障害支援コーディネーター(社会福祉士、精神保健福祉士、心理技術者等)を支援拠点機関に配置し、高次脳機能障害者の相談支援や地域の関係機関との調整等を行う。</p> <p>(実績) R3年度の相談件数: 1,924件(来所 463件、電話 704件、関係者連絡調整 308件、訪問 30件、その他 419)</p>

		<p>件)</p> <p>② (内容) 高次脳機能障害者とその家族を対象に、巡回相談の要請があった場合に、自宅等への訪問相談を含めた個別相談を随時実施する。相談内容に応じて、支援拠点機関と関係機関等が連携して支援する。</p> <p>(実績) R3 年度の相談件数：41 件 (地域の当事者家族会)</p>
高次脳機能障害の支援手法等に関する研修	障害福祉課	<p>① (内容) 自治体や関係機関の職員等を対象に、高次脳機能障害の支援手法等に関する研修を行い、支援者の知識及び支援技術の向上を図る。</p> <p>(実績) 高次脳機能障害セミナー R3 年度：4 回</p> <p>①小児編 (R3/7/10 オンライン研修：50 名)</p> <p>②理解編 (R3/8/26 オンライン研修：61 名) ※普及啓発を含む</p> <p>③実務編 (R3/12/11 オンライン研修：56 名)</p> <p>④就労支援編 (R4/1/22 オンライン研修：38 名)</p> <p>② (内容) 高次脳機能障害者を支援する施設・行政機関・民間団体等の要請に応じて、支援拠点機関のスタッフによる専門的技術支援を行う。その他必要に応じ高次脳機能障害支援事業所のネットワーク育成事業を行う。</p> <p>(実績) 神奈川県高次脳機能障害支援ネットワーク連絡会 R3 年度：2 回 (①R3/7/15 オンライン開催)、(②R4/1/26 オンライン開催)</p> <p>③ (内容) 相談支援従事者を始めとする支援者のスキルアップを図るため、事例検討会等を実施する。</p> <p>(実績) R3 年度 事例検討会等：6 回</p> <p>(①R3/4/23 参加者：8 名)、(②R3/7/9 参加者：21 名)、(③R3/9/13 参加者：13 名)</p> <p>(④R3/9/17 参加者：33 名)、(⑤R4/1/21 参加者：19 名)、(⑥R4/2/17 参加者：17 名)</p>

2 関係機関の連携

事業	所管課	内容
神奈川県在宅医療推進協議会リハビリテーション部会の開催	医療課	<p>(内容) リハビリテーションに係る課題、リハビリテーション支援体制の整備等について協議する。</p> <p>(実績) 令和2年度：書面会議にて開催 (リハビリテーション協議会)</p>
地域包括ケア会議の開催（在宅医療推進協議会と合同開催）	高齢福祉課	<p>(内容) 単独市町村等では解決できない地域包括ケアシステムについて、広域的な視点から意見交換を行うことを目的として会議を開催する。</p> <p>(実績) 令和2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県高齢福祉課：2回 ・県保健福祉事務所・センター：3回 <p>令和3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県高齢福祉課：1回 ・県保健福祉事務所・センター：5回
神奈川県介護予防事業市町村支援委員会専門部会及びワーキング	高齢福祉課	<p>(内容) 市町村における介護予防関連事業の効果的・効率的な実施を支援するため、専門的な知見から、「運動器の機能向上」、「口腔機能の向上」、「栄養改善」、「閉じこもり・認知症・うつ」の介護予防関連事業の事業評価に関すること等について調査及び検討を行い、もって介護予防事業市町村支援委員会の所掌事項の円滑な協議を図る。</p> <p>(実績) 令和3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキング：1回 ・専門部会：1回 <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキング：1回 ・専門部会：1回
高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会への参加	障害福祉課	<p>(内容) 全国高次脳機能障害支援普及拠点センターとなる国立障害者リハビリテーションセンターが開催する「高次脳機能障害支援普及事業支援コーディネーター全国会議」（年2回）に支援コーディネーター等を参加させ、全国の事業実施状況に関する情報収集、情報交換等を行い、高次脳機能障害者に対する支援手法等の向上を図る。</p> <p>(実績) R3年度 支援コーディネーター全国会議：2回 (①R3/6/23 オンライン開催)、(②R4/2/25 オンライン開催)</p>

介護予防市町村職員等研修	高齢福祉課	<p>(内容) 市町村が取り組む介護予防事業や県モデル事業の取組を共有し介護予防事業の推進及び資質の向上を図る。</p> <p>(実績) 市町村・保健福祉事務所職員及び職能団体代表等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 87名(うちリハ職等専門職10名)、令和4年度 1/31開催
--------------	-------	---

3 その他

事業	所管課	内容
高次脳機能障害についての普及啓発事業	障害福祉課	<p>(内容) 高次脳機能障害及びその支援について、理解を促進するため、支援手法の開発や関係機関の連携体制構築等について、有識者や関係機関による検討委員会を設置し、検討を行うとともに一般の者を対象とする普及啓発事業を行う。</p> <p>(実績) R3年度 神奈川県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会 (R4/2/7 オンライン開催)</p> <p>※普及啓発研修については、高次脳障害セミナー(理解編)にて、対象に患者家族等を加え実施した (R3/8/26 オンライン開催)</p>
地域ケア会議等への専門職等派遣	高齢福祉課	<p>(内容) 地域ケア会議や通いの場に市町村等が単独では人材確保の困難な専門職を派遣するなどし、地域包括ケアシステムの構築を図る。</p> <p>(実績) 専門職員のうちリハビリテーション専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の派遣。</p> <p>令和3年度 72名派遣 令和4年度 68名派遣予定</p>
地域支援事業のためのリハビリテーション専門職等窓口一覧	高齢福祉課	<p>(内容) 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士の市町村派遣の際の相談窓口及び、依頼内容例、地域ケア会議や「通いの場」での専門職の役割について記載。</p> <p>(目的) 地域支援事業においてリハビリテーション専門職や管理栄養士、歯科衛生士の専門職の関与を推進する。また、市町村から専門職の派遣要請に対して専門職が安定的に確保できる体制づくり、専門職が地域支援事業に協力しやすいしくみづくりにつなげる。</p>